

選択肢  
A

自宅で一緒にサポートを受ける

選択肢  
B

陽和に預けてサポートを受ける



## 包括的重層型 寄り添い支援

- どこに相談すればいいかわからない
- トラブルばかりで疲弊
- 会話を拒否される状況
- 子どもが何を考えているのか分からない
- 未来が見えない

話せる大人や  
居場所を与えたい

- 支援はできるが一緒に住めない
- 子どもとの距離を一旦置きたい
- 地元に戻ると悪い交友関係を断ち切れない
- 親・兄弟との折り合いが悪い

新しい環境で  
未来を立て直す



※陽和ハウス外観

## 活動紹介

### 01 発達障がい

- ・周囲の理解を得られない
- ・孤立している
- ・トラブルが頻発
- ・子どもの自立が不安
- ・個性の活かし方が分からない

### 02 虐待

- ・感情がコントロールできない
- ・ついあれこれ指図してしまう
- ・暴言を吐いてしまう/吐かれる
- ・暴力を振るってしまう/振られる

### 03 生きづらさ

- ・不登校
- ・引きこもり
- ・反抗期
- ・集団活動になじめない
- ・家族に心を閉ざしている
- ・今の環境に生きにくさを感じる

### 04 非行

- ・交友関係の心配事やトラブル
- ・虞犯(くはん)行為
- ・逮捕された
- ・鑑別所/少年院に入った
- ・家族関係の不和
- ・再非行の防止

クラウド  
ファンディングにて  
**123名**  
が支援!

## 豊田市初! 自立援助ホーム「陽和ハウス」 生きづらい子どもたちが 夢や目標を描ける環境

家庭の温もりを大切にしながら24時間スタッフが寄り添い、傷ついた心のケアや今抱えている不安や悩みを解消し、未来に向けて挑戦していく心を育んでいきます。  
高校卒業や大学進学を目指したり、提携している企業への就労体験・就職など新しい人生をサポートしていきます。



## 日本福祉大学さんと プログラムを 共同開発!!

## 陽和が大切にしている4つの柱 「どの子ども大切に」プログラム

同じ個性の子どもはいません。その子その子の特性を把握して適切にサポートするにはテンプレートの施策では意味をなさない為、「型のないオーダーメイドのサポート態勢」を大学と共同で形にしました。



子どもの  
支援



保護者  
支援



就労 / 就学  
支援



継続的な  
伴走型支援

## サ ポ ー ト の 流 れ

24時間  
365日

夜間や休日など、  
緊急の対応も  
しています

- STEP 01
  - ・面談
  - ・コミュニケーション
  - ・関係性の構築
- STEP 02
  - ・保護者へのアプローチを行い親子関係の改善
  - ・生活の環境調整
- STEP 03
  - ・提携企業/学校と連携興味のある道に進めるように最善の選択と一緒に考える
- STEP 04
  - ・いつでも連絡が取れるサポート体制
  - ・不安や悩みを解消していきながら就労/就学の継続をサポート

- STEP 05
  - ・親や企業などの大人が踏み込めないプライベートのケアサポート
  - ・電話やLINEで365日、担当者と繋がり交友関係のトラブルなど起こらないように深く長く寄り添う
- STEP 06
  - ・新しい人間関係や社会性向上の為、子ども食堂や、児童虐待防止のイベントなどのボランティア活動に参加
  - ・仕事/学校ではない第三の居場所作り
- STEP 07
  - ・夢や目標を叶えられるように、提携している団体や人を通して、日常生活では学ぶことができない価値観・人間力を育んでいく



定期的にお子さまに会ってお話をします。対面でのお話以外でも、メールや電話を通して、様々な課題と一緒に寄り添わせて頂きます。本人だけでなく保護者へのサポートも同時にしていきます。

陽和	同じ目線	信頼	肯定	愛情
子ども	警戒	本音	安心感	自信
保護者	苦悩	行動	肯定	信頼

無料  
相談

どうぞ、お気軽に  
ご連絡ください

TEL 052-893-9899  
MAIL npo.hiyori8@gmail.com

LINE公式  
@npo.hiyori

